

③ 広域観光を支えるネットワークづくり

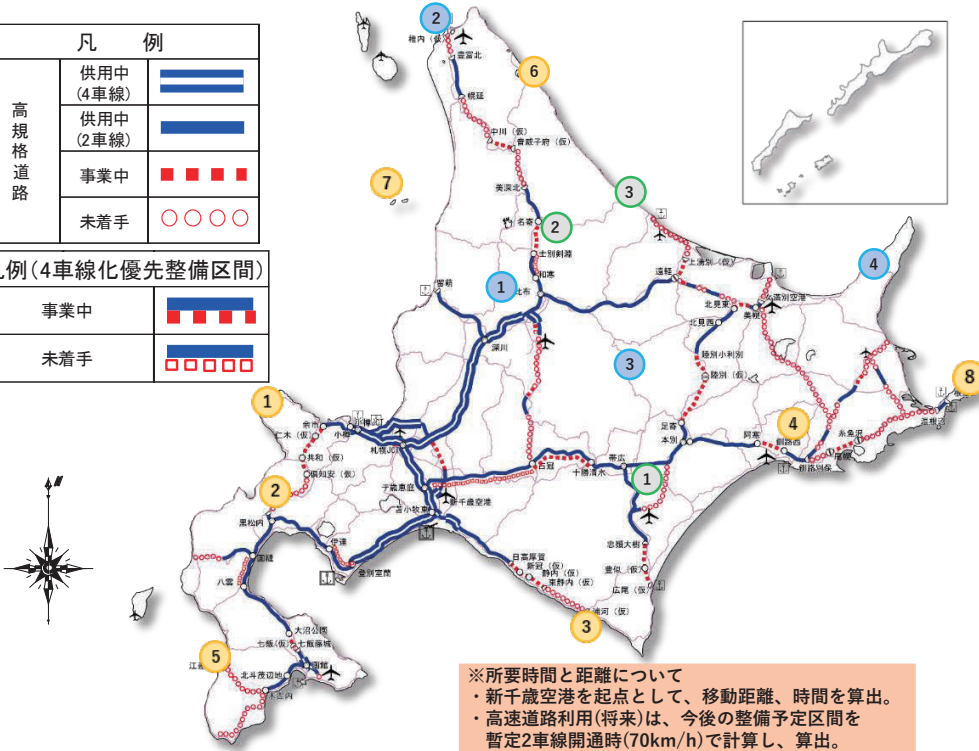
快適な広域観光を支える観光拠点等へのアクセス道路などの整備を推進します。

■ 安心して快適な旅ができる交通ネットワークの整備

【高速道路ネットワークによる観光拠点等へのアクセス向上】

| 凡 例 | | |
|-------|-----------|--|
| 高規格道路 | 供用中 (4車線) | |
| | 供用中 (2車線) | |
| | 事業中 | |
| | 未着手 | |

| 凡例(4車線化優先整備区間) | |
|----------------|--|
| 事業中 | |
| 未着手 | |



北海道道の駅

- 道の駅おとふけ なつぞらのふる里
 一般道利用 3時間18分 | 高速道路利用 2時間04分 (74分 短縮)
- 道の駅もち米の里☆なよろ
 一般道利用 4時間20分 | 高速道路利用 2時間48分 (92分 短縮)
- 道の駅おこっぺ
 一般道利用 5時間30分 | 高速道路利用(将来) 4時間57分 (33分 短縮)

シーニックバイウェイ北海道「秀逸な道」

- 天塩川シーニックバイウェイ
 日本一のそば畑を走る道
 一般道利用 3時間10分 | 高速道路利用 2時間30分 (40分 短縮)
- 宗谷シーニックバイウェイ
 秀峰・利尻山を望む道
 一般道利用 6時間58分 | 高速道路利用(将来) 5時間50分 (68分 短縮)
- 十勝シーニックバイウェイ
 十勝平野・山嶺ルート
 樹海に佇む天空の道
 一般道利用 4時間30分 | 高速道路利用 3時間20分 (70分 短縮)
- 東オホーツクシーニックバイウェイ
 一面の流水が織りなす
 グレートネイチャーを体験する道
 一般道利用 7時間28分 | 高速道路利用(将来) 5時間57分 (91分 短縮)

道内観光地

- 積丹町 神威岬
 一般道利用 3時間39分 | 高速道路利用 2時間21分 (78分 短縮)
- ニセコ町 ユナイテッドスキーエリア
 一般道利用 2時間37分 | 高速道路利用(将来) 2時間01分 (36分 短縮)
- 満河町 優駿さくらロード
 一般道利用 2時間33分 | 高速道路利用(将来) 1時間41分 (52分 短縮)
- 釧路市 釧路湿原
 一般道利用 5時間33分 | 高速道路利用(将来) 3時間27分 (126分 短縮)
- 江差町 海洋丸
 一般道利用 5時間21分 | 高速道路利用 3時間53分 (88分 短縮)
- 浜頓別町 クッチャロ湖
 一般道利用 6時間09分 | 高速道路利用(将来) 4時間24分 (105分 短縮)
- 羽幌町 ウグイス谷
 一般道利用 5時間15分 | 高速道路利用 4時間32分 (43分 短縮)
- 根室市 納沙布岬
 一般道利用 7時間55分 | 高速道路利用(将来) 5時間49分 (126分 短縮)

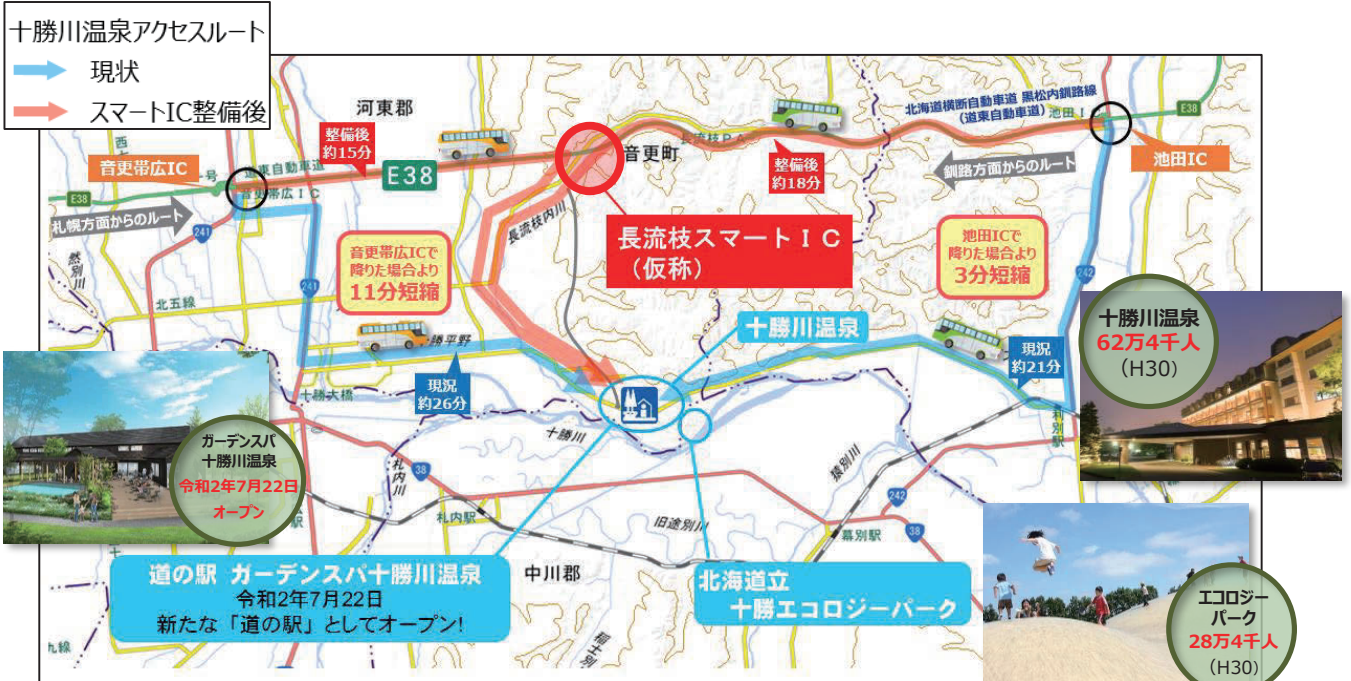
【スマートIC※へのアクセス道路の整備】

- ・新設するスマートICから市街地や観光地へのアクセス道路の整備を推進します。

※スマートIC（スマートインターチェンジ）とは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車両（料金の支払い方法）を、ETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジです。

＜長流枝スマートIC（仮称）＞

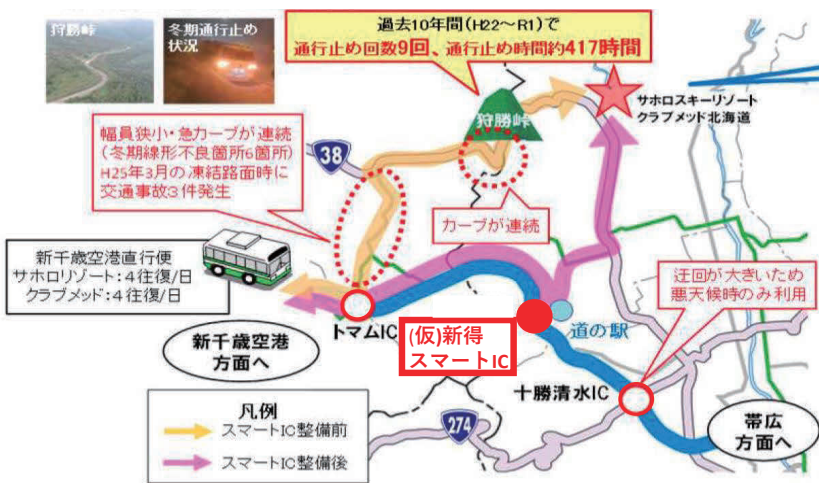
- ・当地域は十勝川温泉に加え、十勝エコロジーパークや道の駅ガーデンスパ十勝川温泉も立地しており、十勝管内有数の観光拠点集積地。
- ・スマートIC、アクセス道路の整備により、観光地へのアクセス・利便性向上が見込まれ、観光振興に寄与することが期待される。



資料：十勝総合振興局

＜新得スマートIC（仮称）＞

- ・十勝で最大規模であるサホロリゾートスキー場には国内外からスキー客が来訪。
- ・新得スマートIC（仮称）、アクセス道路の整備により、最寄りICからサホロリゾートへの所要時間が短縮され、危険性が高い狭小区間や峠を回避でき、安全性の向上も期待される。
- ・道の駅を併設することで、利用者に新得町の観光情報を発信することが可能となり、スマートICを活用した周遊観光など新たな需要の創出が期待される。



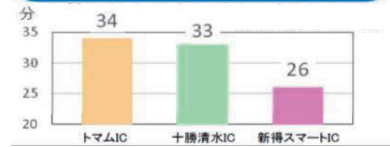
サホロスキーリゾートアクセス道路図

＜サホロリゾートスキーリゾート＞

写真：サホロリゾートHP

- ・5コース新設（計21コース）
- ・フード付き4人乗りリフト整備
- ・エリア面積は1.5倍の約98%となりトマムや富良野と同規模
- ・地元から数十人の雇用創出

資料：新得町、十勝毎日新聞より



各ICからサホロスキーリゾートへの所要時間（冬期）

※平成27年度全国道路・街路交通情勢調査の結果にETC2.0データから求めた冬期低減率を乗じて冬期速度を設定。

④地域の特性に応じた魅力的なまちづくり

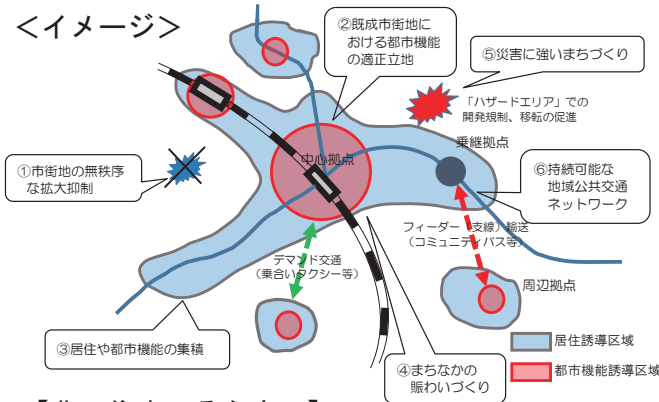
まちなか居住のための住宅整備など持続可能なコンパクトなまちづくりや、下水道施設の改築更新など、地域特性に応じたまちづくりを推進します。

■持続可能なコンパクトなまちづくり

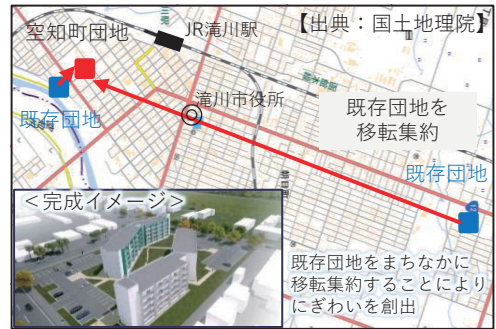
- ・都市機能の拡散や中心市街地の機能低下、頻発・激甚化する自然災害などの課題に対応し、安全・安心で魅力的である持続可能なコンパクトなまちづくりを目指します。
- ・中心市街地に安心とにぎわいを創出するまちなか居住を推進します。
- ・魅力ある地域景観を創出する街なみ環境整備を推進します。
- ・既存公営住宅の建替や長寿命化などによる良質な住宅ストックの形成を推進します。
- ・地域経済や環境負荷低減に寄与する良質な民間住宅の整備普及を推進します。
- ・空き家等の対策を推進するとともに、中心市街地・商店街の活性化を目指したまちづくりを推進します。

【コンパクトなまちづくり】

<イメージ>



【まちなか居住の推進】



空知町団地（滝川市）

【北の住みいるタウン】

- ・人口減少や少子高齢化が進行し、広域分散型の都市構造を有する本道において、誰もが心豊かに住み続けることができ、安全・安心で暮らしやすく、資源・エネルギー循環が進んだ効率的なまちを目指す「北の住みいるタウン」の実現に向けた取組を推進します。



R5年8月北広島市事例見学ツアー

新球場を核として宿泊施設・マンション・商業施設・認定子ども園など様々な機能が集積したコンパクトなまちづくりに取り組む北広島市を視察。



R5年10月第11回まちづくりメイヤーズフォーラム

道内市町村の首長、第一線で活躍する実践者を招き、パネルディスカッション等を通じてまちづくりを考える。

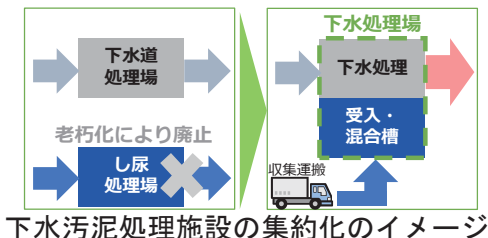


https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/kks/kitasuma_top.html

■環境に配慮したまちづくり

- ・下水道の普及率の低い地域において下水道を整備します。
- ・下水道施設の改築更新を推進します。
- ・下水汚泥処理施設の集約化及び汚泥の減量化施設の整備を推進します。

【下水道汚泥処理施設の集約化】



下水汚泥処理施設の集約化のイメージ



下水汚泥処理施設の集約化による効果